

北海道アスリートキャリア形成事業 (スポーツ界の好循環ビジネスモデル)

北海道

協定締結

日本スポーツ
振興センター

- ◆協定調印式
- ・平成25年3月14日(木)
16:00~
- ・東京都
(国立スポーツ科学センター)

北海道スポーツキャリア協議会

- 構成メンバー
道庁、道教委、関係大学、高体連、中体連、競技団体、北海道体育協会、経済団体、企業、学識経験者
- 内容
・連携専門員が行うアスリートへの支援方針の決定、スポーツ活動を継続できる体制の検討(雇用体制、スポンサー制度、ファンド形成等)

道

トップアスリートの経験を
有する者を職員として採用

アスリートキャリア連携専門員(北海道特別職非常勤職員)3名

- ◆採用予定者
- ・北島(川端)絵美(アルペンスキー選手) カルガリー、アルペールビル、リハンメル五輪出場
- ・山中(山本)宏美(スケート選手) アルペールビル、リハンメル五輪出場 銅メダリスト
- ・逸見佳代(フリースタイルスキー・エアリアル選手) トリノ五輪出場

JSC

全国初のモデル事業

市町村等

- ◆市町村スポーツ事業への支援
- ◆2017年アジア冬季競技大会のアンバサ
ダー活動 など

大学

- ◆ライフ(学業等)の支援
- ・大学等との調整
- ・外部講師等との調整
- ・生活相談 など

競技団体

- ◆パフォーマンス(競技力強化)の支援
- ・外部指導者等との連携
- ・医科学トレーニングのコーディネート等
- ◆タレント発掘・育成支援
- ・有望なジュニア選手の発掘
- ・「アカデミー事業」や「高校生助成事業」など

スポーツの力で活力ある北海道を創造する

連絡先

北海道環境生活部くらし安全局
文化・スポーツ課 主幹 井上 規之
電話 011-204-5208(直通) 内線24-412